

法 学 第 2 6 5 号

平 成 2 8 年 6 月 7 日

各 私 立 学 校 長 様
(小・中・高・特)

岩手県総務部法務学事課私学・情報公開課長

平成 28 年度食育指導者養成研修の実施について

このことについて、別添のとおり通知がありましたので、お知らせします。

なお、受講を希望される場合は、別紙「推薦名簿」に必要事項を記入のうえ、平成 28 年 6 月 23 日（木）までに当課あて提出願います。

また、期限までに提出がない場合は希望なしとして取り扱うことを申し添えます。

【担当】私学振興担当 中村

電話 019-629-5041 FAX019-629-5049

メールアドレス：AH0007@pref.iwate.jp

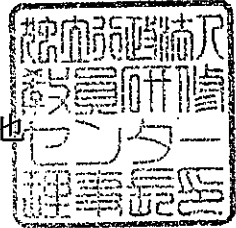
独教事教第51号

平成28年6月1日

各都道府県知事 殿
附属学校を置く各国立大学法人の長

独立行政法人教員研修センター

理事長 高岡 信也



(印影印刷)

平成28年度食育指導者養成研修の実施について (依頼)

日頃より、独立行政法人教員研修センターの研修事業にご協力いただき、誠にありがとうございます。

標記の研修につきまして、別添の実施要項に基づき実施することといたしました。

つきましては、受講者の推薦がある場合は、別添の実施要項中「6 受講者(3) 推薦手続」によらず、別紙「推薦名簿」を平成28年6月30日(木)までに、電子メールで事業部教育課題研修課あてにご提出願います。実施要項、推薦名簿等は、当センターホームページ (<http://www.nctd.go.jp/>) からダウンロード可能です。

また、本研修は、各地域において、本研修内容を踏まえた研修の講師等としての活動や、各学校への指導・助言等が受講者により行われることを目的としております。貴職におかれましては、本研修の目的をご理解の上、適切な方をご推薦いただくとともに、受講者の成果活用にご配慮いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、受講者には、研修終了1年後に成果活用状況について調査することとしております。

【本件連絡先】

独立行政法人 教員研修センター

事業部 教育課題研修課 担当 堀田、森田、松本

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター11階

TEL 03(4212)8467

FAX 03(4212)8466

E-mail : kyouiku2-2@nctd.go.jp



平成28年度食育指導者養成研修 実施要項

1 目的

食育の重要性に鑑み、学校において食育を推進するため、各都道府県等における食に関する指導体制の整備、食に関する指導の充実に資するよう、各学校や地域における本研修の内容を踏まえた研修のマネジメントを推進する指導者の養成を図る。

2 主催 独立行政法人 教員研修センター

3 共催 文部科学省

4 期間

(1) 第1回：平成28年 9月 6日(火)～ 9月 9日(金)

※ 指導者として、主に校内における食に関する指導の充実に資するコース

(2) 第2回：平成28年10月11日(火)～10月14日(金)

※ 指導者として、主に地域等における食に関する指導の充実に資するコース

5 会場 独立行政法人 教員研修センター

〒305-0802 茨城県つくば市立原3番地

6 受講者

(1) 受講資格

①都道府県・指定都市・中核市教育委員会の指導主事、学校栄養職員等及び教育センターの研修担当主事等であって、食に関する指導を担当する者

②小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の校長、副校長、教頭、教諭及び学校栄養職員等であって、各学校や地域における本研修の内容を踏まえた研修のマネジメントを推進する指導者としての活動を行う者

③食に関する指導において専門知識を有する栄養教諭であって、各学校や地域における本研修の内容を踏まえた研修のマネジメントを推進する指導者としての活動を行う者

④その他、上記①～③に準ずる者

(2) 推薦人数

各回について、各都道府県（中核市含む）及び指定都市においては2名以上（合計4名以上）とする。また、より効果的な指導体制の整備及び演習の充実のために、可能な限り各回について、上記（1）①②から1名以上、③から1名以上を推薦するものとする。

(3) 推薦手続

各都道府県・指定都市教育委員会において、推薦者を取りまとめ、独立行政法人教員研修センター（以下、「当センター」という）「研修情報登録システム」により、平成28年6月30日（木）までに推薦を行う。

(4) 受講者の決定

各都道府県・指定都市教育委員会の推薦に基づき、当センターが決定し、通知する。
なお、受講者は原則として推薦のあったとおり決定するが、推薦状況によっては当センターにおいて調整を行う場合もある。

7 研修内容、対象

第1回：別紙1「日程」のとおり

※ 指導者として、主に校内における食に関する指導の充実について学ぶ者

第2回：別紙2「日程」のとおり

※ 指導者として、主に地域等における食に関する指導の充実について学ぶ者
演習については、20名の単位（ユニット）を基本として取り組む。

8 部会について

食育について全体講義の他、以下の①～③部会（各部会内で学校種別の班編制を行う）に分かれて演習等を実施する。

なお、受講する部会については、各部会の受講希望を勘案し、当センターで調整の上、受講者決定通知の際に連絡する。

第1回（指導者として、主に校内における食に関する指導の充実を図るコース）

①部会：家庭、技術家庭における食に関する指導案の検討・発表（小学校・中学校）

②部会：体育、保健体育における食に関する指導案の検討・発表（小学校・中学校）

③部会：特別活動（学級活動）における指導案の検討・発表（小学校・中学校）

第2回（指導者として、主に地域等における食に関する指導の充実を図るコース）

①部会：特別活動（学級活動）における食に関する指導計画の改善案の検討・発表
（小学校・中学校）

②部会：特別活動（学校行事等）における食に関する指導計画の改善案の検討・発表
（小学校・中学校）

③部会：総合的な学習の時間における食に関する指導計画の改善案の検討・発表
（小学校・中学校）

9 事前課題について

部会別に事前課題を課す。内容等詳細については、受講者決定通知の際に連絡する。

10 その他

(1) 所定の課程を修了した者には、修了証書を授与する。

(2) 本研修終了後に受講者アンケート等を行う。

また、研修終了から一定期間（約1年）経過後に、研修成果の活用について、受講者に対するアンケート調査を行う。

(3) 原則として宿泊研修（独立行政法人教員研修センター宿泊施設利用）とする。

平成28年度食育指導者養成研修(第1回) 日程案

9月6日(火)	9:00	9:30	10:00	11:10	11:20	12:30	13:30	15:00	15:15	17:00
	受付	オリエンテーション	講義1 学校における食育の推進 学校における食育の果たす役割や食育を推進するための基本的な考え方を理解する	休憩	講義2 学校給食を活用した食育の推進 学校給食を活用した食育を推進するための基本的な考え方を理解する	昼・食	講義3 食に関する指導の全体計画の作成について 学校全体で取り組む食に関する指導にかかわる全体的な指導計画の作成について、作成の意義、盛り込むべき内容、作成手順等について理解を深める	休憩	演習1 学校全体で取り組む食に関する指導にかかわる全体的な指導計画の改善案の検討 班別演習を通して、学校全体で取り組む食に関する指導の在り方について理解を深めるとともに、各地域の取組を知る	

9月7日(水)	8:30	9:00	10:30	10:45	11:45	12:45	13:45	14:00	15:00	15:15	17:00
	受付	講義4 食育を効果的に推進するための食育推進の編成に向けて 学校全体で計画的・組織的に食に関する指導を行うにあたり、前提となる基本的な考え方を理解する	休憩	講義5 学校全体で取り組む食に関する指導にかかわる各教科等における食に関する指導のポイント 家庭、技術家庭 学校全体で取り組む食に関する指導にかかわる各教科等における食に関する指導のポイントについて理解を深める	昼・食	休憩	講義6 食育を推進するための指導者として 研修内容をふりかえり、講師として必要な内容を整理する	特別活動(学級活動)	休憩	演習2【部会別】 学校全体で取り組む食に関する指導にかかわる各教科等における食に関する指導の改善案の検討 ①家庭、技術家庭 ②体育、保健体育 ③特別活動(学級活動)	各ユニットで内容共有

9月8日(木)	8:30	9:00	12:00	13:00	17:00
	受付	演習2【部会別】 学校全体で取り組む食に関する指導にかかわる各教科等における食に関する指導の改善案の検討 ①家庭、技術家庭 ②体育、保健体育 ③特別活動(学級活動) 班別演習を通して、各教科等における食に関する指導の在り方について理解を深める	昼・食	休憩	各ユニットで内容共有

9月9日(金)	8:30	9:00	12:20	13:20	14:30	17:00
	受付	演習3 「家庭、技術家庭」、「体育、保健体育」及び「特別活動(学級活動)」の指導案の発表 各教科等における食に関する指導の在り方について、理解を深める	昼・食	休憩	閉講式	各ユニットで研修プログラムの共有

平成28年度食育指導者養成研修 推薦名簿 (第1回:指導者として、主に校内における食に関する指導の充実を図るコース)

推薦 順位	氏名	フリガナ (全角カタカナ)	年齢 (H28.4. 1現在)	性別	所 属			所属機関 種別	電話番号	希望 学校種 (※1)	希望部会(※2)					経験 年数 (年) (※3)	備考
					名称	職名	郵便番号				所在地	第1	第2	第3	第4		
1	□□ □□	□□□ □□□	XX	□	〇〇県教育委員会	指導主事	〇〇〇-〇〇〇〇	〇〇市〇〇 〇-〇-〇〇	指導主事	中	1中	2中	3中	1小	2小	1	
2	□□ □□□	□□□□ □□□□	XX	□	〇〇市立〇〇小学校	栄養教諭	〇〇〇-〇〇〇〇	〇〇市〇〇 〇-〇-〇〇	小学校	小	2小	2中	3小	3中	1小	5	
3																	
4																	
5																	
6																	
7																	
<記入例>																	

担当者氏名	担当者所属	
所属先住所	E-mail	電話番号

※1 「希望学校種」欄には、小学校及び義務教育学校(前期課程)の教職員は「小」、中学校、義務教育学校(後期課程)及び中等教育学校(前期課程)の教職員は「中」と記入してください。
 指導主事、高等学校及び中等教育学校(後期課程)の教職員等については、希望する学校種(「小」、「中」のいずれか)を記入してください。

※2 本研修の「演習2」は、部会に分かれたの演習を行います。(実施要項「8 部会について」及び日程を参照)
 希望する部会を第5希望まで選択し、各希望欄に以下に従って記入してください。
 記入方法:希望の部会と学校種の頭文字の組み合わせを記入。
 例:「1家庭、技術家庭」「小学校」→「1小」、「2体育、保健体育」「中学校」→「2中」等
 なお、研修実施の都合上、希望する教科にならない場合がありますので、予めご了承ください。希望欄が未記入の場合、特段の希望がないものと判断します。

※3 「経験年数」欄には、演習班編制の参考とするため、食育指導の担当としての経験年数を記入してください。

○ 都道府県教育委員会においては、中核市教育委員会分についても取りまとめてください。

○ 私立学校及び大学においては、電子メールにて、事業部教育課題研修課あてにご提出ください。

○ 修了証書を授与するため、「氏名」欄は正確に記入してください。
 旧字体等に留意いただくとともに、外字については「●」を入力し、該当の文字をFAX等で当教員研修センター担当者にご連絡ください。

(注) 行が不足する場合は、適宜増やしてください。 ※この名簿は、本研修への受講者推薦に際し使用するものであり、それ以外の目的で使用しません。

平成28年度食育指導者養成研修 推薦名簿 (第2回:指導者として、主に地域における食に関する指導の充実を図るコース) (教育委員会・学校等名)

推薦 順位	氏名	フリガナ (全角カタカナ)	年齢 (H28.4. 1現在)	性別	所 属			所属機関 種別	電話番号	希望 学校種 (※1)	希望部会(※2)					経験 年数 (年) (※3)	備考	
					名称	職名	郵便番号				所在地	第1	第2	第3	第4			第5
1																		
2																		
3																		
4																		
5																		
6																		
7																		
<記入例>																		
1	□□ □□	□□□□ □□□□	XX	□	〇〇県教育委員会	指導主事	〇〇〇-〇〇〇〇	〇〇市〇〇-〇-〇〇		中	1中	2中	3中	1小	2小	1		
2	□□ □□□□	□□□□ □□□□	XX	□	〇〇市立〇〇小学校	栄養教諭	〇〇〇-〇〇〇〇	〇〇市〇〇-〇-〇〇	小学校	小	2小	2中	3小	3中	1小	5		

担当者氏名		担当者所属	
所属先住所	〒	E-mail	電話番号

※1 「希望学校種」欄には、小学校及び義務教育学校(前期課程)の教職員は「小」、中学校、義務教育学校(後期課程)及び中等教育学校(前期課程)の教職員は「中」と記入してください。
 高等学校、中等教育学校(後期課程)の教職員及び指導主事等については、希望する学校種(「小」、「中」のいずれか)を記入してください。

※2 本研修の「演習2」は、部会に分かれての演習を行います。(実施要項「8 部会について」及び日程を参照)
 希望する部会を第5希望まで選択し、各希望欄に以下に従って記入してください。
 記入方法:希望の部会と学校種の頭文字の組み合わせを記入。
 例:「1 特別活動(学級活動)」「小学校」→「1小」、「2 特別活動(学校行事等)」「中学校」→「2中」等
 なお、研修実施の都会上、希望する教科にならない場合がありますので、予めご了承ください。希望欄が未記入の場合、特段の希望がないものと判断します。

※3 「経験年数」欄には、演習班編制の参考とするため、食育指導の担当としての経験年数を記入してください。
 ○ 都道府県教育委員会においては、中核市教育委員会分についても取りまとめてください。
 ○ 私立学校及び大学においては、電子メールにて、事業部教育課題研修課あてにご提出ください。
 ○ 修了証書を授与するため、「氏名」欄は正確に記入してください。
 旧字体等に留意いただくとともに、外字については「●」を入力し、該当の文字をFAX等で当教員研修センター担当者にご連絡ください。
 (注) 行が不足する場合は、適宜増やしてください。
 ※この名簿は、本研修への受講者推薦に際し使用するものであり、それ以外の目的で使用しません。